

科目コード	K107
授業科目名	教育学
授業科目名(英文)	Pedagogy
講義室等	6107
学科	看護学科
対象学年	1年
開講学期	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	2
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-1
該当コンピテンス	◎看CP-2、○看CP-9、△看CP-5
学科	産業衛生科学科
対象学年	1年
開講学期	後学期
必修・選択の別	選択
単位数	2
時間数	30
該当ディプロマ	◎産DP-4・一般教養
該当コンピテンス	◎産CP-7
担当教員	下地 貴樹
授業の概要	教育とは、他者の学びに自らの学びを見出し、教える側も教えられる側も共に成長することを目指す行為である。現在、日本の公教育制度は確立しているが、子ども達を取り巻く課題や問題は山積しており、教育改革に注目が集まる一方で、教育本来の目的と成果が分かりづらくなっている。教育と看護の共通点などを見出しつつ、教育的行為とは何かを問いながら、これから自分自身が教育と社会に対して何ができるかを考えることができるようになる。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 講義あるいはビデオの視聴を通じて広義の「教育」についての意義や思想、諸問題などについての理解を深めることができる。 2. レポートや議論を通じて現在の教育課題について主体的に考察し、表現することができる。 3. 議論について積極的に参加し、論理的思考と教育的観点に関する理解をができる。また、社会人に求められるコミュニケーション力についても考察し、実践することができる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習60時間
成績評価方法	成績に関しては、受講態度及び主体的参加も基礎評価として重視する。 講義の受講態度(30%)、討論への参加(10%)、簡易レポート(15%)、筆記試験(45%)を総合的に評価する。 60点以上を合格とする。
教科書	中井俊樹 小林忠資 編著 2022『看護のための教育学 第2版』医学書院
参考書	講義の際に紹介する。 例えば木村元 2015『系統看護学講座 基礎分野 教育学』医学書院, 新谷恭明・土戸敏彦 2010『教職専門叢書 人間形成の基礎と展開』コレール社など
その他	

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R8.10.2	金	I	教育の意義について・オリエンテーション	講義・グループワーク	下地 貴樹		
				予習 教育に関する疑問を考える				
				復習 講義内容の復習				
2	R8.10.2	金	II	学がことと教えること	講義・グループワーク	下地 貴樹		
				予習 教育と人間の関係を考える・教育学と看護学との関連性について考える				
				復習 講義内容の復習				
3	R8.10.9	金	I	教育と発達のつながり	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹		
				予習 発達とはなにかを考える 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
4	R8.10.9	金	II	学習の原理・知識・経験・参加	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹		
				予習 学習と勉強との違いについて考える 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
5	R8.10.16	金	I	指導者の役割と倫理	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹		
				予習 教育者の役割・ケアの倫理について考える 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
6	R8.10.16	金	II	指導のデザイン・アクティブラーニングとは	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹		
				予習 これまで受けたアクティブラーニングを確認する 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
7	R8.10.23	金	I	効果的な指導法ー指導の型について	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 学力論争について調べる 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
8	R8.10.23	金	II	学習の評価・フィードバックの手法	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 教科書(55-66頁)を読んでおく 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
9	R8.10.30	金	I	学習意欲を高める技法	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 自身の学習経験から意欲がなくなった場面をメモする 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
10	R8.10.30	金	II	コーチングの技法・アサーションの技法	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 教科書(75-81頁)を読んでおく 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
11	R8.11.6	金	I	ディスカッションの技法	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 ディスカッションに向いている議題を考える 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
12	R8.11.6	金	II	リフレクションの技法	講義・グループワーク・発表	下地 貴樹	2	
				予習 これまでの経験から前向きになった言葉・消極的になった言葉などをメモする 発表準備				
				復習 講義内容の復習				
13	R8.11.13	金	I	看護師としての学習・キャリア教育とは	講義・グループワーク	下地 貴樹	2	
				予習 キャリアラダーについて調べる				
				復習 講義内容の復習				
14	R8.11.13	金	II	キャリア開発に向けての学習 「いまここ」での学び	講義・グループワーク	下地 貴樹	2	
				予習 「よい教育者」「よい授業」「よい看護師」について考える				
				復習 講義内容の復習				
15	R8.11.20	金	I	まとめ	講義・グループワーク	下地 貴樹	2	
				予習 これまでの振り返り				
				復習 全体の振り返り・用語の確認				